

# 職務経歴書

## 基本情報

名前	高橋 宏暢
生年月日	1998/08/24
居住地	神奈川県
最終学歴	京都大学経済学部
資格	基本情報技術者 Google Cloud Associate Cloud Engineer 普通自動車免許
趣味	野球（ヤクルト）、筋トレ、ギター、音楽、お笑い

## スキル・開発環境

担当業務	詳細設計、実装、テスト、開発環境整備
言語	PHP、JavaScript
FW	Laravel、jQuery
DB	PostgreSQL
その他	Docker、（AWS）
PC	Mac
ツール	Github, VSCode, Slack, Notion

## 職歴

### ディップ株式会社

正社員、2022年4月新卒入社～現職

### クライアント管理チームの開発環境改善

期間	2024年1月～
役割、職種	フルスタックエンジニア、チームリーダー

チーム規模	4,5人
利用技術	PHP, Laravel, Docker, AWS, GitHub Actions
課題	<p>クライアント管理チームが元々パートナーだけで構成されている中、他チームとの連携強化や環境整備のために、社員として自分と1年目の後輩の二人でジョイン。</p> <p>MTGやドキュメント、開発フローが整っていなかったり、静的解析や自動テスト、CI/CDなどがなかった。</p>
業務内容、成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>- ローカル開発環境のコンテナ化</li> <li>- それまでXAMPPによるローカル開発環境で行っていたが、M1 Macだとうまく環境構築ができなかったため、Dockerでローカル環境を開発した。最初は少し速度が遅かったが、その後も改善を重ねてサクサク動くローカル開発環境を構築した。</li> <li>- Findyteam+による4keys計測</li> <li>- 4keysの値を計測するために、Githubの運用ルールを定めて統一する必要があるため、ブランチ運用やレビューのルールなどの基本フローのルールを策定した。</li> <li>- 静的解析の導入</li> <li>- Github ActionsでPHP Insightsを走らせる対応。実施予定。</li> <li>- その他</li> <li>- エンハンス施策のリリース</li> <li>- テストフロー改善</li> <li>- 改善施策考案</li> </ul>
工夫したこと	<p>元々長く続けてきた運用を、入ってきたばかりの若者に変えてくれと言われても抵抗感を感じると思うので、説得するのではなくできるだけ納得していただけるよう目的や背景などを丁寧に説明するように努めた。</p> <p>ジョインされた中で何をやるべきか、会社にとって何が必要か、自ら考えてやるべきことを決めていった</p>

## はたらこねっとのエンハンス開発

期間	2022年4月～2023年12月
役割、職種	メンバー、バックエンドエンジニア
チーム規模	7,8人
利用技術	PHP, JavaScript, Laravel, PostgreSQL
課題	はたらこねっとの機能改善、SEO強化など
業務内容、成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>- 機能追加やSEO対策系の施策の開発</li> <li>- 企画からの要求書をもとにQAを行いながら要件や実装内容を固</li> </ul>

	<p>めたりするところから携わった。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- データベース設計やAPIの実装経験もあり。</li> <li>- 基本的には企画チームから上がった施策をリリースしていくことが多かったが、自分から改善施策を上げて企画に同意を取り、いくつかリリースした。</li> <li>- 新たなリスティング商品の実装にも携わり、売り上げにも貢献できた。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>- コーディング規約作成</li> <li>- 「リーダブルコード」や「良いコード 悪いコードで学ぶ設計入門」の学びをドキュメントで社内に共有。</li> <li>- 上記で得た知見をもとに、現状のコードに適用できそうなものを、実装コストや実現可能性を考慮しつつ規約を作成。</li> <li>- メンバー3人で、分担し意見を出し合いながら進めた。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>- 新卒受入資料作成</li> <li>- 新卒が配属後に体系的にサービスや業務にキャッチアップできるように、オンボーディング資料を作成</li> <li>- 自分が新卒で配属された時の経験をもとに作った。</li> <li>- 次の新卒の方たちに改善作業を引き継ぎ、長期的に使われるものになりそうな状態にできた。</li> <li>- 同期のメンバーと2人で協力して進めた。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>- インフラ学習資料作成</li> <li>- チームとしてインフラ知識が属人化しているという課題があり、メンバーがキャッチアップしやすいようにコンテナとAWSの学習資料を作成。</li> </ul>
工夫したこと	<p>業務未経験からの入社で開発経験が乏しかったので、まずは多くの施策の実装に携わりながら実装力を磨いていき、次第に業務の幅を広げていった。</p> <p>並行して各種ドキュメントの作成を行うなど、チームへの貢献も意識して取り組めた。</p>

## 強み

主体性、論理的思考力、問題解決能力、柔軟性

## 自己PR

私の一番の強みは主体性です。組織やサービスにどうすれば貢献できるかを意識して、主体的に課題解決に取り組んできました。

特に、はたらこねっとのクライアント管理チーム（職歴に詳細記載）にジョイン後は、自分が何のためにジョインさせられたかを考えて自らやるべきことを生み出し

ていった。

Macでのローカル開発環境が構築できない中、管理のしやすさや環境依存の解消を考えてDockerでコンテナ化を行った。また、今後他のメンバーが参画しやすいように属人化しているタスクのドキュメント化を進めたり、4keysの計測とソース履歴管理をより適切に行えるようなGithub運用ルールの整備を行った。さらに、タスクの優先順位を管理しやすいようにプロダクトバックログの作成を行った。

これらの取り組みを通じて、クライアント管理チームがパートナーだけで構成された何をしているか見えないチームから、開発環境が整い今後もメンバーを参画させやすいチームへと改善しつつある。

このように、目的意識を持ちつつ組織のために主体的に動くことができるのが私の強みです。

## この先やってみたいこと

- 将来的にはマネジメント職種にも取り組みたいが、しっかりと技術力があつた上でマネジメントしている人こそが優秀なマネージャーであると思っているので、しばらくはさまざまな技術に触れていきたい。
- これまではPHPやJavaScriptがほとんどだったが、そのほかの言語の経験も積みつつ、ITシステムの深い理解に繋げていきたい。
- インフラにも興味があるので、バックエンドだけでなくインフラも業務で触れる機会があるとなお良い。
- 成熟したプロダクトの運用保守がメインだったので、新規サービスや成長期のサービスに携わってみたい。

ある程度成熟したサービスでも、サービスの改善指針が定まっていて、サービスの質を上げることが経営課題であるサービスに携わりたい。